



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 9 月 26 日

お米支援活動 現場レポート⑫

株式会社ヤオコーでは 2020 年 9 月から、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、アサヒロジスティクス株式会社のご協力のもと、埼玉県下の生活にお困りの子育て世帯を対象にしたお米の支援を開始いたしました。

2021 年 3 月に「一般財団法人 ヤオコー子ども支援財団」を設立し、2021 年 9 月よりこの財団でお米支援の活動を引継ぎました。2023 年 3 月には公益財団法人へ移行し、これまで同様、毎月 1 回 埼玉県福祉部こども支援課を通じて、NPO 法人埼玉フードパントリーネットワーク、一般社団法人埼玉県子ども食堂ネットワークのご協力のもと、埼玉県内にあるフードパントリーと子ども食堂へお米をお届けしております。

また、2025 年 5 月からは、一部メーカー様からのご協力を得て、賞味期限間近の商品をご提供いただき、お米支援と一緒にお届けをしております。

お米の支援		配布エリア	個数	米数	こども食堂	フード パントリー	配布団体の 合計
47	2025年7月	越谷市	200	1,000	20	11	31
48	2025年8月	加須市	200	1,000	25	9	34
49	2025年9月	熊谷市	200	1,000	23	12	35



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 7 月 越谷エリア 200 袋 1,000kg



「越谷市場」内にあるフードパントリーさんの拠点にお米を届けました。カラフルな傘を天井から吊るしたアンブレラスカイが目印です。今回は、お米の他にも COEDO ビールさんとヤオコーとのコラボ商品の売上の一部が寄付され（スープ 6,000 点）、一部メーカー様からご協力いただいた賞味期限間近提供品 5 社 約 500 点（ご飯、カップ麺、菓子）も一緒にお届けいたしました。大量の食品を受け取るためのカートも準備されており、カートからカートへ載せ替え、すぐ配布できる団体様用、少し保管しておく分と、その後の作業がしやすいよう分配していました。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 8 月 加須エリア 200 袋 1,000kg



加須市は、児童福祉施設のある拠点さんへお届けしました。今回は、お米の他にも COEDO ビールさんとヤオコーとのコラボ商品の売上の一部が寄付され（レトルトカレー約 5,000 点）、一部メーカー様からご協力いただいた賞味期限間近提供品 4 社 約 1,000 点（菓子、飲料）も一緒にお届けいたしました。アサヒ飲料様からは、毎年恒例となっているカルピスに加え、今年はウィルキンソン炭酸、おいしい水天然水も一緒に、ワンボックスカー4 台に載せて届けてくださいました。猛暑の中、荷下ろしするだけでかなりの体力を消耗したと思いますが、皆さん総出で対応してくださいました。お疲れ様でございました。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

2025 年 9 月 熊谷エリア 200 袋 1,000kg



熊谷市は、「熊谷なないろ食堂さん」が荷下ろし拠点となり、広い駐車場で大勢のボランティアさんが集まってくださり、荷下ろしを手伝って下さいました。お米の他にも キリンビバレッジ様からは、おいしい免疫ケアが 3,000 点寄付され、一部メーカー様からご協力いただいた賞味期限間近の提供品 5 社 約 400 点（レトルト食品、菓子）も一緒にお届けいたしました。賞味期限間近の商品の提供は、2025 年 5 月から始めましたが、毎月継続的にご提供いただけるメーカー様もあり、少量からでも受け付けております。当財団の取り組みに共感いただき、このような形でご提供いただけることは大変ありがたく、感謝しかありません。